

当社からは九州地方でのメディエイド製品導入事例をご紹介します！
「アシストスーツ導入と健康経営」をテーマにトークイベントが開催決定
-福岡初開催の体験展示会「アシストスーツ EXPO」にて-

日本生まれのサポーター専門ブランド「MEDIAID(メディエイド)」を展開する、日本シグマックス株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:鈴木洋輔)は、2024年5月30日(木)、31日(金)に開催される、体験展示会「アシストスーツ EXPO in FUKUOKA 2024」へ出展。そのイベント内で、「健康経営」をテーマにした企業のアシストスーツ導入ポイントや、導入事例に関するトークイベントの開催が決定いたしました。



■アシストスーツ EXPO in FUKUOKA 2024 開催概要 <https://assist-suit.org/expo-fukuoka2024>

日 時:2024年5月30日(木)13:00~17:00
2024年5月31日(金)10:00~16:00

※メディア関係者ご来場時間 2024年5月30日(木)11:00~12:30

場 所:博多国際展示場&カンファレンスセンター 305
(〒812-0008 福岡県福岡市博多区東光2丁目22番15号)

入場条件:事前申し込み不要/入退出自由、参加費無料

主 催:一般社団法人アシストスーツ協会

【トークイベント タイムスケジュール】

トークイベント①: 5月30日(木)11:45-12:25 <メディア関係者様向け>

トークイベント②: 5月30日(木)14:00-14:40

トークイベント③: 5月31日(金)13:00-13:40

※全3回は全て同内容を実施予定です。

■アシストスーツ導入ポイントや導入事例に関するトークイベントが開催決定、ミズノパワーアシストスーツも展示！

本展示会では、各出展社のアシストスーツの試着・体験をしていただけるほか、

- ・「健康経営」をテーマにした、アシストスーツの現状と企業でのアシストスーツの導入ポイント
- ・各出展社による、九州地方を中心とした企業におけるアシストスーツの導入事例

上記に関するトークイベントを、30日(木)、31日(金)の両日に開催いたします。

また、美津濃株式会社の出展も決定し、合計9社のアシストスーツをお試しいただけることになりました。各社の最新アシストスーツも展示予定にしており、会場内で複数社の製品を比較体験することができる場となっております。「アシストスーツ EXPO in FUKUOKA 2024」への、皆様のご来場を心よりお待ちしております。

※事前に来場登録をしていただくと、スムーズに会場内へご入場いただけます。
ぜひ、下記 URL より事前来場登録をしていただけますと幸いです。

<https://share.hsforms.com/1WUAQuVQsStu0j1Y0SR927Aq5un3>

※メディア関係者のご参加受付など、イベント自体に関するお問い合わせは当社宛ではなく、アシストスーツ協会事務局代行(info@assist-suit.org、担当:近藤(株式会社ガイドー)、岩谷(アルケリス株式会社))へお願いいたします。

<本リリースに関するお問い合わせ先>

日本シグマックス株式会社 経営企画室 広報 緒方・峠

TEL:03-5326-3254 FAX:03-5326-3201 MAIL:kouhou@sigmax.co.jp (広報共有)

■ 出展企業(予定)

<p>アルケリス (アルケリス株式会社) https://www.archelis.com/</p> 	<p>マッスルスーツシリーズ (株式会社イノフィス) https://innophys.jp/</p> 	<p>レイボ (株式会社加地) http://www.laevo.jp</p> 
<p>長時間の手術＝立ち仕事での身体的負担からくるパフォーマンスの低下を感じていた医師からの相談を受けて開発をスタート。製品名であり社名である「アルケリス」は「歩けるイス」に由来。立ちながらにして座れる「アルケリス」は医療現場をはじめ様々な工場などでも幅広く展開中。</p>	<p>中腰姿勢や重量物を持ち上げる際の腰の負担を軽減。電力を使用せず、圧縮空気を使用した人工筋肉が補助力を発揮するため、作業現場にご利用いただけます。シリーズ累計出荷台数 20,000 台を突破。人工筋肉を使用した外骨格型アシストスーツでは世界一(※イノフィス社調べ)の出荷台数を誇ります。</p>	<p>コンセプトは、力の創生ではなく自らの力を再利用し、無駄なく使うこと。これにより、前屈姿勢作業時の肩や腰などにかかる負担を軽減します。オランダ／レイボ社のアジア地域総代理店として“レイボ”を取り扱っております。パッドには株式会社加地が独自開発した素材である“EXGEL”が搭載されており、レイボの装着感の向上に役立てられています。</p>
<p>TASK AR (株式会社ダイドー) https://daydo.jp/</p> 	<p>メディエイドアシストギア腰ユニット (日本シグマックス株式会社) https://mediaid.sigmamax.co.jp/special/workerscare/</p> 	<p>DARWING Hakobelude (ダイヤ工業株式会社) https://www.daiyak.co.jp/work/index.html</p> 
<p>パネやダンパーを使用した、電力を使用しない独自の設計技術を応用した TASK シリーズ。軽量・コンパクトな上腕を支えるアシストスーツで、上向き作業用アシストスーツの分野で業界をリードしています。農業や建築現場等で活躍中。</p>	<p>医療分野で培った技術で人の活動を支え・助けるメディエイドブランドから、機能性と快適性を併せ持ったアシストスーツが登場。軽量、着脱簡単、洗濯可能な使いやすい仕様で、作業時の中腰姿勢をサポートします。</p>	<p>電力不要！わずか 800g！「高反発ゴム」と「人工筋肉」が「腰」をアシスト。労働現場からあがる多くの声「より軽く、より簡単に、より強く」を実現するため、医療用品メーカーとしてサポーター製造販売で培ったノウハウと、独自の人工筋肉を組み合わせて生まれたアシストスーツです。</p>
<p>CBW (倉敷紡績株式会社) https://kurabo-uniform.com/sales/cbw/</p> 	<p>e.z.UP (株式会社 Asahicho) https://asahicho.co.jp/product/blogger/49/</p> 	<p>ミズノパワーアシストスーツ (美津濃株式会社) https://jpn.mizuno.com/powerlife/mizunoadapt/powerassistsuit</p> 
<p>CBW はユニフォームと一体型のアシストスーツです。着用したまま簡単に ON/OFF の切り替えができます。腰部サポーターにより腰椎をしっかり支え、パンツ内のサポート構造で、持ち上げ作業をサポートします。また、サポートベストで背中を安定させ、前傾姿勢での腰への負担を軽くします。</p>	<p>腕も腰も補助する超軽量アシストスーツ。様々な動きにフレキシブルに対応、上下左右はもちろん斜めの動きにも対応します。補助力は必要な時に必要なだけ、自由に調整できます。家庭用洗濯機で丸洗いできるので衛生的。</p>	<p>重さは約 3.2 kg 動力に電気を使わないコンパクトな構造。スーツ全体を軽量化することで長時間着用による身体への負担を軽減するアシストスーツです。背中、太もものアシストギア部を薄く設計することでスリムに着用することができます。</p>

<本リリースに関するお問い合わせ先>

日本シグマックス株式会社 経営企画室 広報 緒方・峠

TEL:03-5326-3254 FAX:03-5326-3201 MAIL:kouhou@sigmax.co.jp (広報共有)

■「メディエイド ワーカーズケア」スペシャルページ <https://mediaid.sigmax.co.jp/special/workerscare/>



アシストスーツを中心に、職場での作業負担軽減、暑熱対策など働く人の身体をサポートする製品をラインナップしています。

■医療メーカーが生み出すサポーター「MEDIAID(メディエイド)」について <https://www.mediaid-online.jp/>

医療メーカーとして半世紀にわたり整形外科向けのサポーター・固定材料・医療機器を製造し、医療機関向けサポーター出荷額^{※1}・腰サポーターメーカー出荷枚数 No.1^{※2}の日本シグマックスが展開する、生活者向けのサポーター専門ブランド。

医療現場で求められる機能・品質はそのままに、様々な仕事のシーン、普段の生活シーンでの着用感・快適性を追求した素材選び・ものづくりから、すべての製品を生み出しています。



▲MEDIAID ブランドアンバサダー 黒谷友香さん

※1: (株)日本能率協会総合研究所調べ。2022 年度メーカー出荷額ベース

※2: (株)日本能率協会総合研究所調べ。2022 年度メーカー出荷枚数ベース

■日本シグマックス株式会社について <https://www.sigmax.co.jp/>

所在地: 東京都新宿区西新宿 1-24-1

創業: 1973 年 6 月 1 日

資本金: 9,000 万円

代表取締役社長: 鈴木 洋輔

社員数: 253 名(2023 年 4 月現在)

売上高: 120.8 億円(2023 年 3 月期)



日本シグマックスは「身体活動支援業^{※3}」を事業ドメインとし、幅広いフィールドで人々の身体に関わる製品・サービスを提供しています。創業以来「医療」の中でも「整形外科分野」に特化して、各種関節用装具やギプスなどの外固定材、リハビリ関連製品、冷却療法のためのアイシングシステム、治療・診断のための医療機器など、特徴のある製品を提供してまいりました。「スポーツ分野」ではスポーツ向けケア・サポートブランド『ZAMST』を中心に国内外で高い評価を受けております。また日常生活を支える「デイリーケア」、労働者の身体をサポートする「ワーカーズケア」といった分野で『MEDIAID』ブランド製品を拡大展開しております。

※3 身体活動支援業: 運動器障害の予防・診断・治療・回復、及び運動機能維持・向上を目的とした製品・サービスを提供することにより、人々がより健康で快適な生活を送れるよう支援する業(当社による造語)

<本リリースに関するお問い合わせ先>

日本シグマックス株式会社 経営企画室 広報 緒方・峠

TEL: 03-5326-3254 FAX: 03-5326-3201 MAIL: kouhou@sigmax.co.jp (広報共有)

【別紙】アシストスーツ EXPO in FUKUOKA 2024 開催背景、アシストスーツ協会 概要

■前回の名古屋開催は来場者 200 名越え、“試せる”がコンセプトである「アシストスーツ EXPO」へ出展決定

当社が加盟しているアシストスーツ協会は、作業中の身体的負荷軽減をサポートするアシストスーツ製品の認知度向上・啓蒙を目的に、2023 年 1 月に東京・代官山で、同年 9 月に大阪・梅田で「アシストスーツサミット」開催のほか、各地方での出張体験会を通して、各メーカーのアシストスーツ製品を比較・体験できる場を提供しています。

また、「アシストスーツを体験できるイベント開催」に対するご要望へお応えすべく、2024 年 2 月には“体験”に特化した展示会「アシストスーツ EXPO」を名古屋で開催し、200 名を超える製造・物流業を中心とした企業の皆さまにご来場いただきました。

そして、この度、主要都市であり、アシストスーツ協会主催イベントが未開催エリアである福岡県にて、「アシストスーツ EXPO in FUKUOKA 2024」を開催する運びとなり、当社も本展示会へ出展いたします。

本展示会を通して、作業時の身体、特に腰回りの負担を軽減させるアシストスーツ「メディエイド アシストギア 腰ユニット」を、多くの方に体験していただきたいと思っております。

■【参考】前回 2024 年 2 月に開催した、「アシストスーツ EXPO in NAGOYA 2024」の様子



■アシストスーツとアシストスーツ協会

アシストスーツとは着用することで通常以上の力が出るといったパワーアップの為のツールではなく、電動・非電動に限らず、運動・静止状態の身体にかかる負荷を軽減する目的で開発されたものを指します。物流、建設、製造、農業、漁業、医療、介護など様々な業界において、人の手による作業が必要な現場での身体負荷を軽減することができます。昨今、人手不足や高齢化が深刻な社会課題として顕在化している中、作業時間の短縮や業務効率化、高齢者・女性の就労支援に繋がる一助として、アシストスーツ市場の拡大が期待されています。

アシストスーツ協会は、2022 年 11 月、アシストスーツ関連企業が協力してアシストスーツ製品の認知度向上、市場形成、啓蒙活動を行う目的で任意団体として設立しました。まずは、どのようなものかわからない、どれを試せばよいか分からないといった方々に向けて、一度にアシストスーツを比較・体験することで、導入の第 1 歩を踏み出していただけよう、合同体験会を実施して参りましたが、今後、本取組を強化していく他、アシストスーツの評価指標・導入指針の制定等を行っていくため、2023 年 7 月 7 日にアシストスーツ協会を一般社団法人化いたしました。

【アシストスーツ協会 概要】 <https://assist-suit.org/>

団体名：一般社団法人アシストスーツ協会

代表理事：飯田 成晃

所在地：〒104-0061 東京都中央区銀座 1 丁目 12 番 4 号 N&E BLD.6F



＜本リリースに関するお問い合わせ先＞

日本シグマックス株式会社 経営企画室 広報 緒方・峠

TEL:03-5326-3254 FAX:03-5326-3201 MAIL:kouhou@sigmax.co.jp (広報共有)